

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和6年10月23日発行

今シーズン2例目！！

千葉県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認！

10月23日、千葉県香取市の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

今シーズン、国内では、2例目の確認となります。

1 発生農場の概要

所在地：千葉県香取市 飼養状況：約3万8千羽（採卵鶏）

2 経緯

- ・10月22日、千葉県は、農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場への立ち入り検査を実施。
鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- ・10月23日、遺伝子検査を実施した結果、
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



隣県の死亡・衰弱野鳥や野鳥糞便からも鳥インフルエンザウイルスが検出されています！

北海道 9月30日ハヤブサ（H5N1亜型）、10月8日野鳥糞便（H5N1亜型）
10月16日オジロワシ（検査中）

福島県 10月18日コガモ（検査中）、新潟県 10月21日オオタカ（検査中）

飼養衛生管理基準を順守し、ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物（野鳥など）の農場への侵入防止対策の徹底
- 飼養家きんを毎日観察し、万が一、飼養家きんに異常を発見した場合は、すぐにかかりつけの獣医師もしくは当所までご連絡ください

最上家畜保健衛生所 電話：0233-29-1357

飼養衛生管理基準を遵守し、
農場へのウイルスの侵入を防ぎましょう